

デイリーレポート

船長署名 

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2024 年 6 月 16 日 12 時 30 分			
現在位置	航海中	時 分	概位		沖		
		<Lat. -	N/S	Long. -	E/W>		
	停泊中	12 時 00 分	概位		京浜港横浜区大さん橋ふ頭B岸壁		
		<Lat. 35 - 27.1	N/S	Long. 139 - 38.9	E/W>		
	錨泊中	12 時 30 分	概位		館山湾		
	<Lat. 35 - 01.1	N/S	Long. 139 - 49.7	E/W>			
操業中	時 分	概位					
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W>			
観測中	時 分	概位		沖			
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W>			
本船状況 気象海象	針路:	- 度	船速:	- kt	天候:	o	
	風向:	South	風速:	2.0 m/s	視界:	7 浬	
	波高:	0.2 m	風浪階級:	1	うねり階級:	0	
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	生徒	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
○本船動静							
06月16日09時00分 京浜港横浜区大さん橋ふ頭B岸壁出港							
06月16日12時15分 館山湾投錨							
○避航・避難理由							
Nil							
【学校側コメント】							
09時00分横浜港大さん橋を出港。出港して、間もなくすると浦賀水道航路になります。							
2次航海の時にも記載しましたが、浦賀水道航路を今度は南航します。当然、この時も生徒はコンパスデッキに全員が集合して行き交う船を観察します。自動車運搬船やタンカー、小型内航船、長さが200m前後あるタンカー、60～70mほどの内航船、本日は日曜日なので、この時間帯は、船の交通量は少なくなります。明日の荷役に備えて午後になると交通量が増えるのが通常です。貨物輸送の99%は船で賄っています。日本経済を支えているのは海運です。まだ漠然として行き交う船を見学しているとは思いますが、海と船を知るための基礎航海実習です。観察する眼を持って、向上心を持って行き交う船を見ている生徒がいたなら、その生徒は一つの成果を自分自身で得たことになります。							
館山湾に投錨した後は、細かい時間割の中で、船内実習を行います。ブリッジでは操舵訓練と航海計器や海図の見方、機関室見学、後部デッキで簡易海洋観測。そして夜には付近にある灯台の灯質の実際を見学。疲れが溜まってくる頃、でも、もうひと踏ん張り！頑張ろう19名の実習生。そうです、君たちは海と船の実際を習う生徒なのです！「実習生」という立場を今一度再認識して実習に取り組む19名であることを教官も船長始め大島丸乗組員は願っているのだから。							